

# 門高通信

~平成 30 年度第5号~

## 石川県立門前高等学校

〒927-2193 石川県輪島市門前町広岡5の3 TEL:0768-42-1161 FAX:0768-42-0009

ホームページ: http://cms1.ishikawac.ed.jp/^monzeh/nc2/htdocs/ メールアドレス: monzeh@m1.ishikawa-c.ed.jp





本にあらすじを貼る坂下さんと山下君



備品の点検を する山下さん

洗車をする小坂君



接客をする山本君



食事補助を する瀬木さん



伝票に判子を押す高森さん



塩辛を瓶詰めする西君

## インターンシップ 2018

7月25日~27日にかけてインターンシ ップに参加させていただきました。生徒は慣 れない体験に緊張しながらも、普段はできな い貴重な体験を通して様々なことを学んでく れました。ご協力いただきました事業所の皆 、誠にありがとうございました。



振り込め詐欺に注意を 呼び掛ける安田さん



綱渡り訓練を体験する土井君



ゲームの手伝いをする 川端君 山崎さん 土井君



紙幣を数える練習 をする藤井君



歯形をとる体験 をする萬正さん



客室の掃除をする西さん

## 宫下建設

橋などが寸分の狂いなく仕上がるのはミリ 単位で正確な作業をしているからだとわか いました。 3日間という短い期間でしたが楽 しく充実したインターンシップにないました。

2年2組進田栩太

洗濯物を畳む山口さん

### 北國銀行門前支店

私はこれまで銀行に行く機会があまりなかったの で、体験させていただいた業務内容がとても新鮮 で楽しかったです。 また、 これまで知らなかったこ とを知ることができ、大変良い経験になりました。

2年2組後田良祐

## クリエイティブ人材育成事業

恵寿総合病院より5名の方に 就職することの意義や、やり がいなどについてお話をして いただきました。参加した生 徒たちは業務内容を知ったり 心配蘇生法を学んだりと介護 医療分野の職業についての 理解を深めました。



心配蘇生を体験する生徒たち

倒れている人への対応など、役に立つことがたくさんわかりました。私は、作業療法士になりたいと思 っていましたが、医療の中にも様々な種類の仕事があるとわかって、もう少し視野を広げてみようと思 いました。そして、今から将来を見据えてがんばっていきたいと強く思いました。 1年1組堂山真央

## British

英語で質問をし合う 国守君と池端さん



August 3rd, 4th We enjoyed communicating

将来は英語を使うこともあると思うので、本物の英 語に触れることができてよかったです。 スコーンを作 ったりと、何か他のことをしたりしながら英語を学べ てとても楽しかったです。また、文化やマナー、考え 方も日本と違うことがたくさんあり、とても勉強にな りました。授業を受けているときは積極的に話せなく て自分の言いたいことが伝えられないことが多かった ので恥ずかしがらずにコミュニケーションをとること が大切だと思いました。正しいと思っていた英語が聞 違っていたので本物の英語に触れられて本当に良い体 験をすることができました。続けて来年も行けたらさ らに力がつくと思いました。 1年1組池端みのり

門前公民館で 補習を行いました! この更は得意分野を 伸ばすこと、 苦手分野の 克服に励みました!





中学校の普通教室へのエアコン設置や35℃を超えた ・とを生する台屋 平成最後の夏は明らかに普通ではな

様々な課題を生みました。



ソフトボール部 門前 5-0 中日本大会 修文女子亭

### 9月の主な行事予定

1日 文化祭(特支交流)

始業式、課題テスト(1.2年) 3日

4日 体育祭(予備日5日, 6日)

7日 振替休日(文化祭)

面接習慣 (~14日)

13日 陸上部新人大会(~16日)

交通安全指導

進駿マーク模試①

進駿マーク模試②

グッドマナーキャンペーン

(~21日)

後期生徒会役員選挙

立会演説会及び投票

20日 クリエイティブ人材育成事業 (ハイディワイナリー訪問)

21日 自転車マナー一斉指導

28日 創立記念日

踏み損ねにより同点とされ延長で敗れました。その後、 で大阪桐蔭の勝ちと思った瞬間、当時2年生の1塁手だった中川選手のベースの 夏です。2年生ながらレギュラー捕手として試合に出場していた私のエラーによ なる大阪桐蔭の中川主将を西谷監督が抱きかかえてベンチに引き上げてくるシー 春夏連覇で終わりました。試合後、アルプス席への挨拶を終え、泣き崩れそうに 際の屋外での い夏でした。猛暑は、小、 ンを見た時、 そんな夏の中で、 私にとって忘れることのできない夏があります。 大阪桐蔭は、 延長18回、 の猛暑と次から次へと発生する台風。平成最後の夏は明ら 約40年前の自分の思いと重なりました。 昨年の夏の甲子園大会3回戦対仙台育英戦で、 チームはサヨナラ負けをきしました。 100回目を迎えた夏の甲子園大会は、大阪桐蔭の2度目の

まさに「私の原点」と言える

り春夏連覇の偉業の牽引者となりました。 試合後、 アルプス席の大応援団と対 が込み上げて来たのでしょう。

浮かび上がる教訓です。 「失敗や挫折を恐れるな。

全てはそこから始まる。」夏が来るたびに私の胸中に

全ては1年前のエラーから始まった時、中川主将の胸中にこの1年

た間のの

彼は新チームの主将とな

9回、誰もがこれ